

TVPJ News 36

- * 1. コラム 理事長より
- も 2. 4月26日総会より
- く 3. 第2号事業内容紹介
- 4. その他事業紹介
- じ 5. 会員のひろば
- * 6. 美徳のシェアリレー@北海道 / 事務連絡 / お知らせ



『すべての物が輝きを放っていた朝』

TVPJ 理事長 市川美紀子

令和8年度を迎え、また新たな希望を携えてのスタートとなりました。昨年度に引き続き今年度の総会も東京会場と佐賀会場、そして会員の皆さまとZoomでつながり、信頼と協力の下、開催できましたことに感謝申し上げます。

お陰様をもちまして、令和8年度の事業計画と予算が、皆さまの承認を得て決定いたしました。ありがとうございます。

ある朝、私なりに整えた家の中で、いつものように朝食をとりました。食べることが好きな私は、朝の食事を大切にしています。お腹が満たされ、この当たり前に感謝を覚えながら席を立とうと腰を浮かせたその時です。突然わき上がってきた思いでした。「この世界は何て美しいのだろう」

体中に電気が走ったような、それでいて穏やかなのです。その日は珍しく、家族は皆、それぞれの用事で早朝から出かけていました。一瞬のことでしたが、私を取り囲むすべての物が輝きを放っていたのです。

日々、目を覆いたくなるようなことや耳をふさぎたくなるようなことが、報道により知らされます。とても「この世界は何て美しいのだろう」と言えるものではありません。

ただ、日々報道されていることは、人間により行われていることです。更に言うなら、人間の思考により編み出されたものです。

あの朝、私が得た感覚は、ただそこに在る家の部屋であり、家具であり、楽器であり、照明器具であり、私の生活に欠かせない物から発せられた何かだったのです。そして、それらを照らす太陽や庭の木々に語りかける優しい風。すべてが調和していて、美しかったのです。

つづく

人は調和を欠くと、思わぬ行動に出ることがあります。

「人間は感情の動物」と言われるように、心模様はその時々で変わっていきます。

ですから、人間の自尊心は基本的には安定したのですが、思考のパターンによって変動することがあります。いかがでしょうか？思い当たることはありませんか？

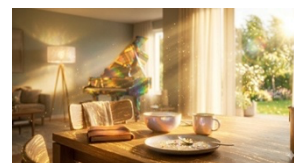
その日の体調によって、仕事のでき具合によって、人間関係によって、はたまた体重の増加によって等々、思考のパターンに影響を与えることは彼方此方に転がっています。

しかし、見方を変えれば、自尊心は変えられるのですから、悲観的になることはありません。人間の自己実現について研究したアブラハム・マズロー（人間の欲求の階層）は、自尊心を発達させるには、強い刺激が数多く必要だと指摘しています。

自尊心の目的は自己を超越することであり、利己主義のように自分さえ良ければ、という他者への愛が存在しないものではありません。人によっては、自尊心と利己主義を同様に見て誤解してしまうこともあるようです。ご注意ください。

本来、人間には「本質的で、スピリチュアルな自己」とも呼ばれる中核をなすものがあります。それは完全なものですが、完成されたものではありません。まるで、生まれたばかりの赤ちゃんのようです。人としての無条件の価値、愛、成長という一連の要素が自尊心の土台となるのです。家の中の物たちは、どんな時にも変わることなくそこに佇んでいます。

祈りと喜びと
感謝とともに・・・



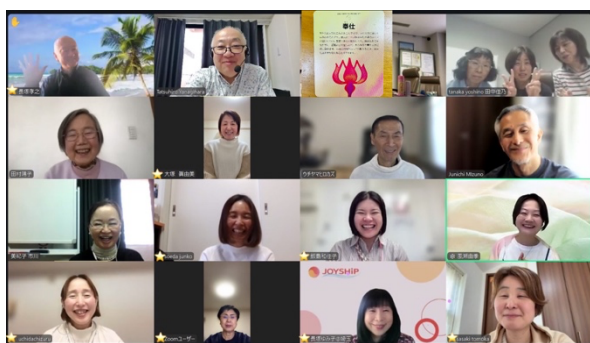
令和8年度総会 無事開催されました

4月26日（日）、毎年恒例のTVPJ総会が開催されました。今回は、Zoomでのご出席14名、佐賀会場に集まってのご参加3名、さらにご欠席で議事委任された方が30名の合わせて47名により、総会の成立が確認されました。

今総会では、前年度の活動報告と収支決算、さらに今年度の活動計画と予算案の4議案について審議いただき承認いただきました。事前に議案についての質問をいただいていたおかげで、回答についての事前準備もでき、事業計画の意図や内容、それに伴う予算立てなどについても分かりやすくご説明できたのではと感じています。

会計収支の部分については、昨年度の会費徴収額が総会員数の3分の2であることも説明されました。こうした状況を心配される方々からは、運営費を増やすことについての方策なども寄せられましたが、TVPJのNPOというあり方からすると、会員の方々が会費を適切に納め、さらに会員として本法人の目的のために自分は何ができるかを思い行動に移していけることが基本で、本来の最重要なことであるとの認識に至りました。

総会ご出席のみなさまには、TVPJの活動への参画というところで会員へのお願いの手紙を美徳新聞とともにお送りすることをお伝えしました。これも、ご参加いただいた会員の方々の、今のTVPJに必要なことを自分事として正面から受け止めてくださっているあり方によるものと、ありがたく感じます。



動画を活用した新しい広報スタイルや、会員のみなさまが、VPを学んでご自身をバージョンアップしたり周りの方々にVPを正しくシェアできるための様々な学びの機会を、今年度もTVPJではご用意しています。

総会以外にも、会員が笑顔で集える場はたくさんあります。TVPJの事業でみなさまとご一緒できることを願います。

佐賀にサテライト会場を設けました！

今年度、初めて佐賀市内にサテライト会場を設けました。会場には3名が集まり、オンラインで参加しました。

スマートフォンで参加した場合、参加者皆さまのお顔が拝見できないことがありますが、会場ではパソコン画面をスクリーンに映写したため、参加者全員のお顔がよく見え、距離がとても近く感じられました。

また、総会中は気になったことや疑問に思ったことを、会場の参加者間で確認しあったり、オンラインで尋ねたりすることもできました。一人でオンライン参加していると、つい遠慮して質問できないこともありますが、サテライト会場であれば、気軽に言葉にして発することができるのも利点でした。

総会後には、お互いの近況やこれから誰にVPを伝えたいかということなどを話し合い、VPへのモチベーションが高まる充実した時間となりました。

皆さんもぜひ、お近くの方とご相談の上、サテライト会場を設けてみませんか？





2026 TVPJ 第2号事業開催のご案内

リトリート～A PACE of GRACE(天のペースで生きる)

5月10日～12日に開催いたしました。会員の皆様には、6月のメールマガジン等でリトリートの様子をご紹介いたします。

ファシリテーターのためのスキルアップ&メンタリング(S&M)

Vol.1 自分づくりと境界線

日時 2026年 6月13日(土) 9:30～15:30 Zoom
7月4日(土) 10:00～16:00 対面

Vol.2 癒しと統合、セルフコントロール

日時 2026年 9月5日(土) 9:30～15:30 Zoom
10月10日(土) 10:00～16:00 対面

Vol.3 聴く姿勢とリフレクティング・トーク

日時 2026年 11月7日(土) 9:30～15:30 Zoom
12月6日(日) 10:00～16:00 対面

受講料 各回6,000円(年度内2回目以降の参加は割引の対象となります)

VP 入門ワークショップ

「内なる美德を呼び起こすワークショップ」の受講者を募ると同時に、ファシリテーターの皆さまにはワークショップの運営の仕方と5つの戦略をどのように伝えるか、それらのモデルを提供します。希望なさる方は準備段階からのご参画が可能です。

日時 2026年6月6日・20日・27日(いずれも土曜日) 9:30～15:30 Zoom
受講料 30,000円(資料代を含む) ※ファシリテーター：15,000円
申込締切り 2026年5月31日(日)

ファシリテーター養成ワークショップ

ヴァーチャーズ・プロジェクトの5つの戦略について理解を深め、『内なる美德を呼び起こすワークショップ』を開催できるファシリテーターを育てます。既にファシリテーターの方もブラッシュアップにご参加ください。

日時 2026年9月18日(金) 10:00～9月20日(日) 17:00
場所 東京都または神奈川県
受講料 60,000円(マニュアル代を含む) ※ファシリテーター：30,000円
申込締切り 2026年8月18日(火)

ピア・メンタリング

会員相互の対等な関係の中で、それぞれの関心ごとや相談に留まらず、スキルや経験などを共有し、個々の主体性とモチベーションを高めます。

1クール6回の中で、一つのテーマについて探究する等、自由度の高いものです。

日時 6月：5日、19日、26日 7月：10日、24日 8月：7日
※各回とも金曜日の原則 20:00～21:30

参加料 無料

参加人数 6名 ※全回とも参加できる方に限ります。

各ワークショップの申込み/問合せ先 *HP the-virtues-project-japan.org

※会員の方は毎月のメルマガのご案内より随時お申し込みいただけます。

ご友人を連れて VP 体験会に

初めて VP と出会う方のための VP 体験会。昨年度は 1 月に、久しぶりに表参道の会場に集って開くことができました。

「美德を承認するよろこび」と題して開催した 2 時間 30 分は、参加された方々にとって心に深く感じる温かなひと時であったと思います。ここ数年は Zoom での開催でしたが、やはり対面での開催は何よりですね。

今年度は、Zoom と対面で 1 回ずつ計画しています。第 1 回目は 7 月 11 日(土)を予定しています。

ありのままの自分で参加していることで笑顔あり涙ありの出会いと学びの場は、会員のみなさまにも VP と出合った一番最初の頃にそのご記憶があるかと思えます。一人でも多くの方に VP が届くには、皆様からのお声掛けが大切。あなたの大切な方々へのご紹介をお願いするとともに、できれば一緒に参加いただけるとうれしいです。



VP 交流会を開催します！

今年度は、元気アップミーティングに代えて VP 交流会を開催することになりました。(※元気アップミーティングがなくなったわけではありませんので、ご安心ください)

皆さまの記憶にも新しいことと思えますが、新型コロナウイルス感染症拡大により、活動の自粛期間が数年に及びました。その間、理事会でもオンラインの活用など様々な工夫を行って参りましたが、会員間の交流が以前に比べて少なくなってしまった面もありました。

そこで、今年度は交流会を開催し、VP に関する体験や実践上の課題について情報交換ができる場を設けます。同時に、会員相互の交流を通して、コミュニケーションの活性化を図って参ります。

特に、各地域の方々の交流を深めるため、各地域からお一人に、VP に関する体験発表等をお願いする予定です。自薦・他薦は問いませんので、ぜひお気軽にお声がけください。

詳細については、後日メルマガにてお知らせいたします。

メルマガ・エピソードを募集します

皆さま、毎月初めに配信していますメルマガ、ご覧いただいておりますでしょうか。メルマガの後半に、『エピソード』があります。このコーナーでは、理事メンバー及び監事のお二人から、VP に関する日ごろの何気ないできごとを皆さまにお届けして参りました。

今年度から、新たに、このコーナーへの皆さまからのご寄稿を募集します！ご寄稿いただいた順に、翌月以降のメルマガに掲載させていただきます。ご寄稿、お待ちしております！

* ホームページの会員ページ[寄稿フォーム]からご寄稿ください。

* 文字数 200~500 字程度

なお、ご寄稿いただいた中から、美德新聞に掲載させていただく場合がございます。ただし、メルマガについては会員限定配信ですが、美德新聞はホームページからどなたでも閲覧できる設定となっておりますので、掲載させていただく場合には、別途理事会から掲載の可否や編集の要否等についてご相談させていただきます。どうぞご承知おきください。



美德新聞編集部員大募集

いつも美德新聞をご愛読いただき、誠にありがとうございます。ご寄稿いただいた文を読むたびに、みなさまが様々なところで VP と共にあることに喜びと学びをいただいています。

今回、美德新聞の紙面づくりにお力を貸してくださる会員の方を大募集いたします！

募集するのは、ご寄稿者様との橋渡しをしていただく「連絡係」と紙面の誤字脱字などを確認していただく「校正係」です。

協力していただける方、詳しいことを知りたい方はタイトルに「美德新聞編集 編集部員募集」といれて、下記の TVPJ 代表メールアドレスより、ご連絡ください。

virtues.Japan@gmail.com

一緒に美德新聞を作っていきましょう！また、ご寄稿いただける方も随時お待ちしております。



新刊行物について

ヴァーチャーズ・プロジェクト実践事例集の初刊は『絆・・・心と心をつなぐ言葉の教育プログラム』として2011年4月に発行されました。

12年の時を経て、次なる実践集事例集の刊行を計画したのが3年前です。13名のファシリテーターからご寄稿いただき、校正を終えた時点でタイトルを『歩(ほ)』と決めたことは、周知のとおりです。

当初は発行日を2025年4月24日としておりましたが、印刷の不具合から振出しに戻り、業者選定を行わざるを得ない状況に追い込まれました。押し迫ってはいましたが、発行日を2026年2月14日とし、何とか年度内に印刷が完成いたしました。

長らくお待たせいたしました。会員の皆様には『歩』を贈呈いたします。『歩・・・それぞれの軌跡 美徳教育プログラム』を手にとっていただき、そして、これからのワークショップ等にもお役立ていただければ幸いです。

表紙絵作者 田村陽子さんから

会員の顔を思い浮かべながら、それぞれの方に見える美徳を「美徳のカード」にデザインされたものを参考に繋げてみました。

本のデザインは、本としての体裁が整った段階で、表紙絵を作成することが一般的かと思いません。

今回は執筆者のお名前を伺っただけでしたが、そこはTVPJの仲間です。内容は美徳の実践についてですから、インスピレーションを得て作り上げることができました。



両親と描いた「人生の川」

父の体調不良から病院を受診したところ、小さな脳梗塞が発見されました。そのことで母はすっかり気持ちが弱くなり、将来への不安からネガティブな言葉が増えていきました。

私は、何とか母を元気づけたく、52枚の美徳のカードから母に1枚引いてもらいました。引いたカードは「責任」。母は「ああ。私は責任を果たしてるわ。今日はお父さんと病院に行ったし」と話してくれました。

それから母は、ほぼ毎日カードピックをして、その言葉をカレンダーに書き込んでいます。たくさんの方からの助言やいたわりのお陰で、母は本来の元気を取り戻しつつあります。そして父には少しの障がいが残りましたが、昔と変わらずマイペースに過ごしています。

先日は両親と3人で「人生の川」のワークをしました。父はゆっくりと時間を掛けながら、自分の心にぴったりと来る言葉を選んでいる様子でした。書き終えてから、順番にシェアしました。

それぞれの画用紙には「喜び」「信頼」「忍耐」「感謝」…たくさんの方の美徳の言葉があふれていました。

そして、川の下流「現在」について。母は、父に「思いやり」を発揮していると書いていました。父は、母から「思いやり」を受け取っていると書いていました。その偶然の一致に、母はとても嬉しそうに「同じ。分かってくれてる」と何度も繰り返していました。この日3人で描いた「人生の川」は、今も実家のたんすの上に飾ってあります。

私がこのワークをやってみようという行動に移すことができたのは、元気アップミーティングに参加したことがきっかけです。発表者の方々から勇気もらったことで、こんなにも心温まる時間を持つことができました。改めて感謝します。

田中 佳乃(2014年 佐賀県 よっしー)





美徳のシェアリレー vol.023

『自信』「なるようになる、なるようにしかならない」これが、今の私の口癖です。昨年3月末で、28年間務めてきた国家公務員の職を離れ、翌4月から、公立中学校の教員に転職しました。前の職場であれば、先輩職員が手取り足取り教えてくれて、3か月間の研修もあり、時間をかけて育ててくれますが、皆さんご承知のように、今の教員現場にはそんな余裕があるはずもなく…いきなりぶっつけ本番の世界です。

私には、そんな厳しい世界でも自分を信頼して、やり抜けるだけの自信はありません。だから上司、同僚の先生方、そして生徒を信頼し、ときに裏切られたり（特に生徒）、思うような結果が出なかったりしながらもやり続けると、意外と「なるようになる」ものだと気付いたのが、この1年間だったと思います。

この4月から勤務校は変わりましたが自分、そして他人を信じて、夏休みまでの忙しい日々を乗り越えていこうと思います。

門間 伸(2015年 北海道 じん)



バトンの送り先を迷われたら編集部にご相談ください。

引き続き、日ごろのカード・ピックによる気づき、感じたことなどご寄稿(400字以内)お待ちしております♪



事務連絡



*会員みなさま、令和8年度の会費納入のご協力をお願いします。お振込の時には当年度会費納入(1年分:5,000円/個人会員)、それ以外の内容は事務局までお知らせください。

みずほ銀行 厚木支店
普通預金 1672483
トビ) ヴァーチャーズ・プロジェクト・ジャパン

※ 会費の領収については、ご自身の振込記録をもって代えさせていただきます。本 NPO の活動にご賛同いただける方のご入会、大歓迎です。HP 表紙のボタンからご連絡ください。

編集後記

今年度総会も無事に終了し、新年度がスタートしました。今号は総会特集。今年度はリトリートやピアメンタリングという新たな事業も目見えし、更に様々な形での学びの機会が展開されていきます。ぜひ年間予定をスケジュールに書き込んで、奮ってご参加くださいね。
(編集部:飯島)



HP 会員ページについて

*今年度の新パスワードは、会員メルマガでお知らせいたします。

6月1日よりパスワードが切り替わりますので、ご確認ください。

*総会議事録は後日、議長、議事録署名人の確認を経て PDF をアップしますので、ご覧ください。

実践事例集が完成しました

『歩・・・それぞれの軌跡 美徳 教育プログラム』が完成いたしました。

会員の皆様には美徳新聞をお送りする際に同封してお届けいたします。

*記事の文末、氏名の後に(ファシリテーター取得年、主な活動地域、呼ばれたい名前)を記載しています。交流のきっかけになりますように☆

*限られた紙面、ヴァーチャーズ・プロジェクト VP、ファシリテーター FT、マスターファシリテーター MF、ワークショップ WS、ホームページ HP、メルマガジン MM と略して表記し、改行を ▶ 記号で表す場合があります。



会員専用メールマガジン

TVPJ 会員限定の情報共有や連絡は、主に月初配信の会員専用メルマガ(MM)でお知らせしています。アドレス変更等、件名に【メルマガ担当】と明記の上、代表 E-mail 宛に随時ご一報ください。(担当:田中)

TVPJホームページ

最新情報・イベント詳細や申込
各種ご連絡はこちらから
[会員ページ] のグッズ申込・
寄稿フォームも活用ください♪

